

全国単身世帯収支実態調査の概要

調査のねらい

民間調査機関のモニターを対象に若・中年単身世帯の家計の実態を調査し、全国及び地域別の世帯の所得分布、消費水準及び構造等を明らかにするとともに、平成21年全国消費実態調査結果を補完する。

調査の概要

○調査期間

・平成21年10月、11月の2か月間

○調査地域

・全国

○調査対象

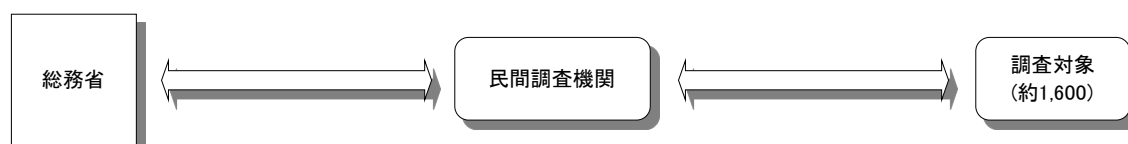
・60歳未満の単身世帯 約1,600世帯

○調査事項

全国消費実態調査の単身世帯調査と同様に、家計簿A・B、耐久財等調査票、年収・貯蓄等調査票、世帯票により調査

- | | |
|----------------------|---------------|
| ・ 収入及び支出に関する事項 | } <家計簿A・B> |
| ・ 年間収入に関する事項 | |
| ・ 貯蓄現在高及び借入金残高に関する事項 | } <年収・貯蓄等調査票> |
| ・ 主要耐久消費財に関する事項 | |
| ・ 世帯及び世帯員に関する事項 | } <世帯票> |
| ・ 現住居に関する事項 | |
| ・ 現住居以外の住宅及び宅地に関する事項 | |
| | |

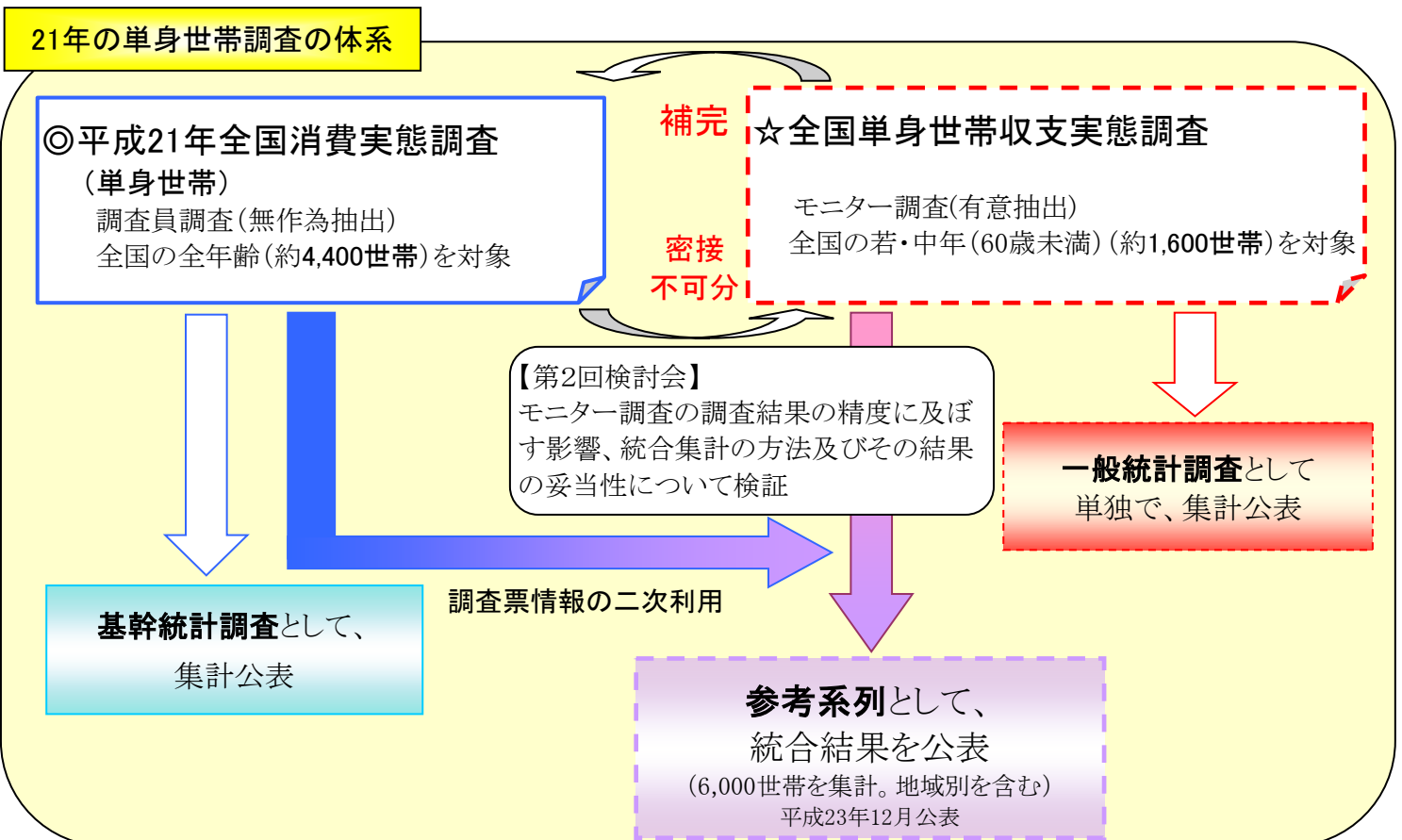
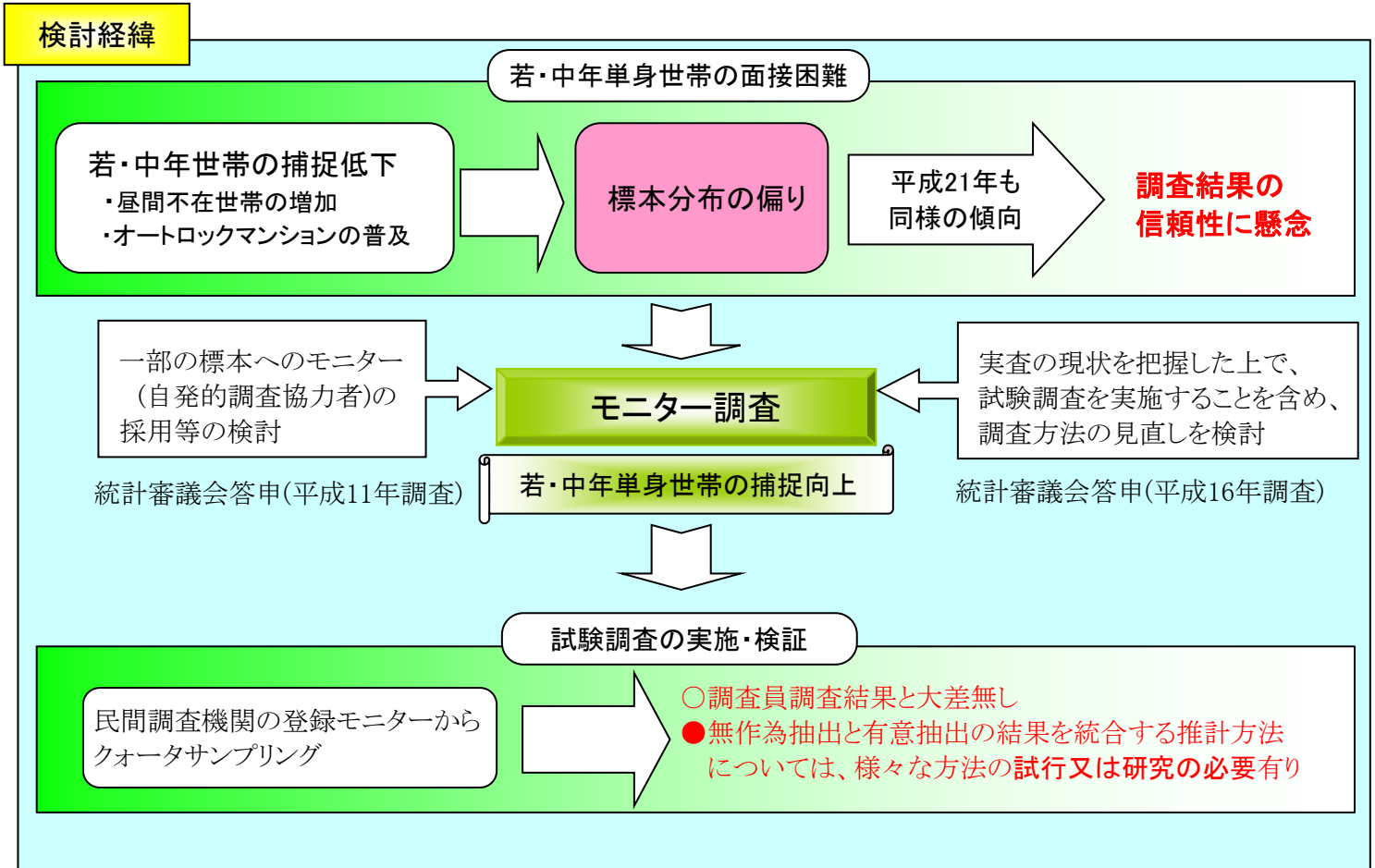
○調査の流れ



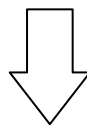
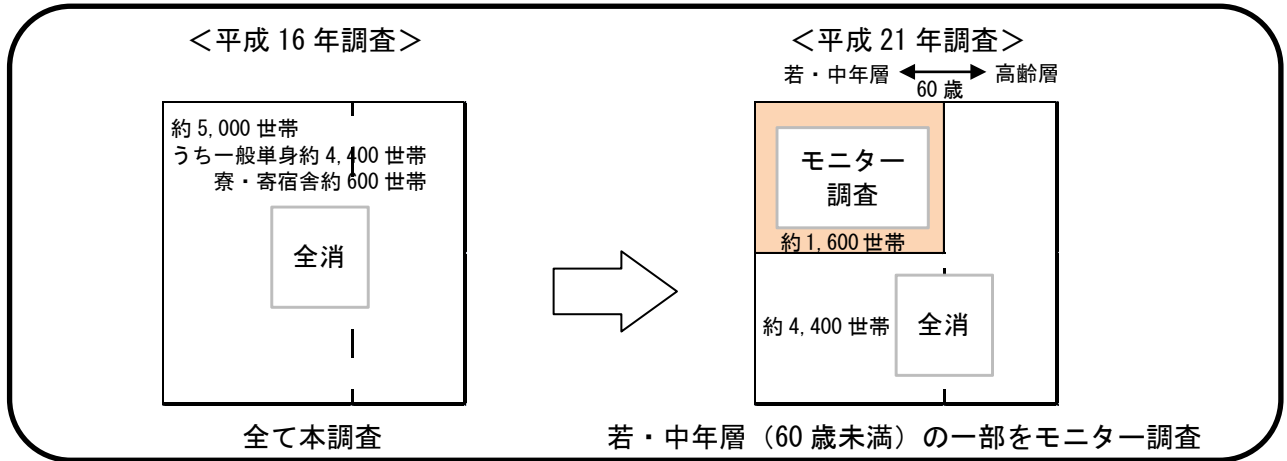
○調査の方法

・民間調査機関のモニターからクォータサンプリング(割り当て法)により選定した客体に対し、調査員が配布・収集を行う。

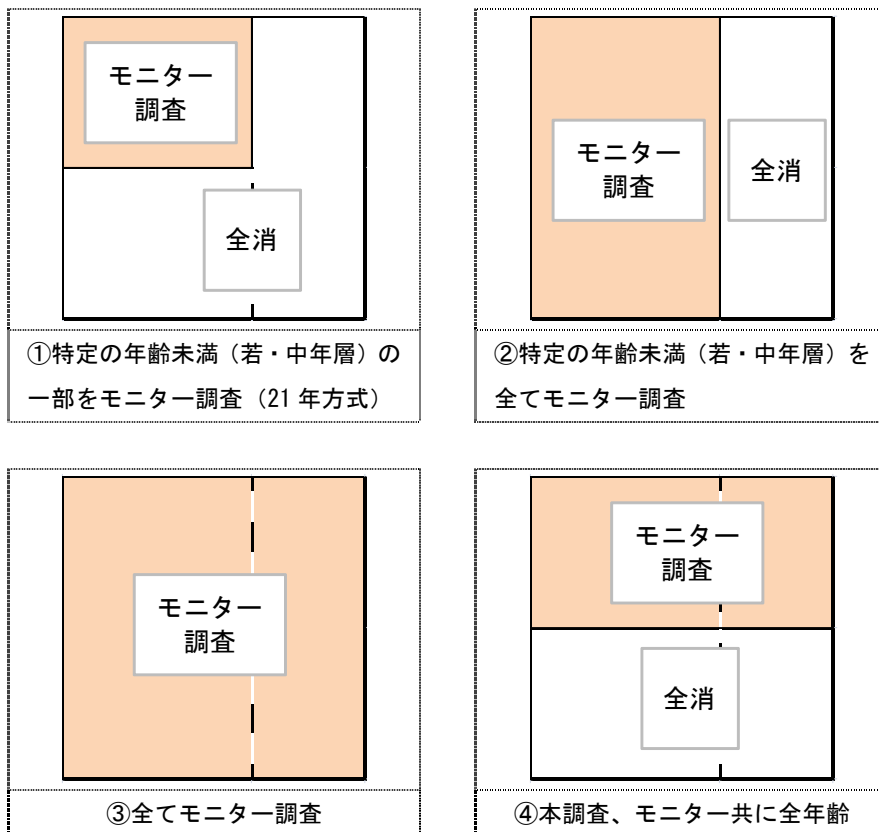
全国単身世帯収支実態調査の位置づけ (モニター調査)



全国消費実態調査の単身世帯調査におけるモニター調査導入のイメージ図



<平成 26 年調査（案）>



全国単身世帯収支実態調査の実施状況

1 調査依頼世帯の設定

基本数 1,600 世帯に対し、都道府県別や地方別の配分に沿って調査依頼を行い、依頼総数が 2,032 世帯になった時点で、全ての層で都道府県、市部・郡部、男女別配分数を満たした。配分に対する設定率は 127.0%となっている。

表 地方、男女、年齢階級別設定状況

地方	項目	男				女				計	設定率
		20代	30代	40代	50代	20代	30代	40代	50代		
北海道	配分	15	13	9	11	13	8	5	10	84	106.0%
	設定	16	13	9	13	15	8	5	10	89	
	差	1	0	0	2	2	0	0	0	5	
東北	配分	16	13	11	14	14	7	5	10	90	151.1%
	設定	26	21	18	20	15	16	5	15	136	
	差	10	8	7	6	1	9	0	5	46	
関東	配分	145	139	86	92	84	64	34	46	690	122.8%
	設定	181	156	115	111	114	78	43	49	847	
	差	36	17	29	19	30	14	9	3	157	
北陸	配分	9	7	6	8	6	4	2	4	46	141.3%
	設定	13	9	9	11	10	4	4	5	65	
	差	4	2	3	3	4	0	2	1	19	
東海	配分	38	32	21	24	19	12	7	12	165	124.8%
	設定	40	43	31	25	22	21	10	14	206	
	差	2	11	10	1	3	9	3	2	41	
近畿	配分	44	40	28	37	32	22	13	24	240	129.6%
	設定	67	53	33	39	41	33	15	30	311	
	差	23	13	5	2	9	11	2	6	71	
中国	配分	15	12	9	12	11	6	4	8	77	140.3%
	設定	25	18	12	12	16	8	4	13	108	
	差	10	6	3	0	5	2	0	5	31	
四国	配分	7	6	5	7	6	4	2	5	42	128.6%
	設定	10	9	7	7	8	6	2	5	54	
	差	3	3	2	0	2	2	0	0	12	
九州	配分	28	21	17	22	23	13	9	18	151	125.8%
	設定	31	30	22	23	29	22	13	20	190	
	差	3	9	5	1	6	9	4	2	39	
沖縄	配分	2	2	2	3	2	2	1	1	15	173.3%
	設定	3	5	3	4	3	2	3	3	26	
	差	1	3	1	1	1	0	2	2	11	
計	配分	319	285	194	230	210	142	82	138	1600	127.0%
	設定	412	357	259	265	273	198	104	164	2032	
	差	93	72	65	35	63	56	22	26	432	

※ 調査途中での拒否、転居等に対処するための予備世帯を含んでいるため、設定率が 100%を超えている。

2 調査票の回収状況

調査票の種類別に回収状況をみると、回収率^{注)}は世帯票が109.7%、家計簿Aが95.7%、家計簿Bが92.7%、耐久財等調査票が95.2%、年収・貯蓄等調査票が91.4%となっている。

男女、年齢階級別にみると、男性50歳代の回収率が低くなっている。

注) 回収率は基本数1,600世帯を分母として算出。調査票は協力依頼世帯2,032世帯に配布しているため、回収率が100%を超えることがある。

表 男女、年齢階級別調査票の回収状況

		男				女				計
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	
世帯票	配分	319	285	194	230	210	142	82	138	1,600
	回収	366	308	211	217	240	173	96	144	1,755
	回収率	114.7	108.1	108.8	94.3	114.3	121.8	117.1	104.3	109.7
調査票A(10月分)	配分	319	285	194	230	210	142	82	138	1,600
	回収	307	260	180	191	207	161	90	135	1,531
	回収率	96.2	91.2	92.8	83.0	98.6	113.4	109.8	97.8	95.7
耐久財等調査票	配分	319	285	194	230	210	142	82	138	1,600
	回収	307	256	183	187	204	161	90	135	1,523
	回収率	96.2	89.8	94.3	81.3	97.1	113.4	109.8	97.8	95.2
家計簿B(11月分)	配分	319	285	194	230	210	142	82	138	1,600
	回収	296	254	178	183	194	156	90	132	1,483
	回収率	92.8	89.1	91.8	79.6	92.4	109.9	109.8	95.7	92.7
年収・貯蓄等調査票	配分	319	285	194	230	210	142	82	138	1,600
	回収	295	248	181	177	191	153	88	130	1,463
	回収率	92.5	87.0	93.3	77.0	91.0	107.7	107.3	94.2	91.4

全国単身世帯収支実態調査における対象世帯配分

都道府県，市部・郡部，男女別調査世帯数

	男女計			男			女		
	合計	市部	郡部	合計	市部	郡部	合計	市部	郡部
全 国	1,600	1,488	112	1,016	942	74	584	546	38
北海道	87	74	13	50	42	8	37	32	5
青森県	13	11	2	7	6	1	6	5	1
岩手県	12	10	2	7	6	1	5	4	1
宮城県	30	27	3	18	16	2	12	11	1
秋田県	8	8	0	5	5	0	3	3	0
山形県	9	8	1	6	5	1	3	3	0
福島県	19	16	3	12	10	2	7	6	1
茨城県	27	23	4	19	16	3	8	7	1
栃木県	20	17	3	14	12	2	6	5	1
群馬県	19	15	4	13	10	3	6	5	1
埼玉県	80	76	4	57	54	3	23	22	1
千葉県	73	70	3	50	48	2	23	22	1
東京都	312	311	1	193	192	1	119	119	0
神奈川県	132	129	3	92	90	2	40	39	1
新潟県	20	19	1	13	12	1	7	7	0
富山県	8	7	1	6	5	1	2	2	0
石川県	12	10	2	7	6	1	5	4	1
福井県	6	5	1	4	3	1	2	2	0
山梨県	7	6	1	5	4	1	2	2	0
長野県	20	17	3	13	11	2	7	6	1
岐阜県	15	13	2	9	8	1	6	5	1
静岡県	38	35	3	26	24	2	12	11	1
愛知県	89	82	7	62	57	5	27	25	2
三重県	16	14	2	11	10	1	5	4	1
滋賀県	12	11	1	9	8	1	3	3	0
京都府	34	33	1	20	19	1	14	14	0
大阪府	123	122	1	76	75	1	47	47	0
兵庫県	55	53	2	33	32	1	22	21	1
奈良県	10	8	2	6	5	1	4	3	1
和歌山県	7	5	2	4	3	1	3	2	1
鳥取県	5	5	0	3	3	0	2	2	0
島根県	6	5	1	4	3	1	2	2	0
岡山県	19	18	1	12	11	1	7	7	0
広島県	34	32	2	21	20	1	13	12	1
山口県	13	13	0	8	8	0	5	5	0
徳島県	7	5	2	4	3	1	3	2	1
香川県	10	8	2	6	5	1	4	3	1
愛媛県	15	14	1	9	8	1	6	6	0
高知県	9	7	2	5	4	1	4	3	1
福岡県	69	63	6	40	36	4	29	27	2
佐賀県	7	5	2	4	3	1	3	2	1
長崎県	14	12	2	8	7	1	6	5	1
熊本県	18	15	3	10	8	2	8	7	1
大分県	12	12	0	7	7	0	5	5	0
宮崎県	11	9	2	6	5	1	5	4	1
鹿児島県	21	16	5	12	9	3	9	7	2
沖縄県	17	14	3	10	8	2	7	6	1

※ 各都道府県において、郡部は町村を示す。

地方，男女，年齢階級別調査世帯数

地方別配分数	合計	30歳未満	40歳未満	50歳未満	60歳未満	60歳以上
男女計	1,600	500	436	283	381	-
北海道地方	87	28	23	15	21	-
東北地方	91	29	21	16	25	-
関東地方	690	217	207	124	142	-
北陸地方	46	14	11	8	13	-
東海地方	158	49	43	28	38	-
近畿地方	241	72	64	42	63	-
中国地方	77	25	18	13	21	-
四国地方	41	12	9	8	12	-
九州地方	152	50	35	26	41	-
沖縄地方	17	4	5	3	5	-
男	1,016	294	289	197	236	-
北海道地方	50	15	14	10	11	-
東北地方	55	16	13	11	15	-
関東地方	456	134	140	88	94	-
北陸地方	30	8	8	6	8	-
東海地方	108	31	31	21	25	-
近畿地方	148	41	41	28	38	-
中国地方	48	14	12	9	13	-
四国地方	24	6	6	5	7	-
九州地方	87	27	21	17	22	-
沖縄地方	10	2	3	2	3	-
女	584	206	147	86	145	-
北海道地方	37	13	9	5	10	-
東北地方	36	13	8	5	10	-
関東地方	234	83	67	36	48	-
北陸地方	16	6	3	2	5	-
東海地方	50	18	12	7	13	-
近畿地方	93	31	23	14	25	-
中国地方	29	11	6	4	8	-
四国地方	17	6	3	3	5	-
九州地方	65	23	14	9	19	-
沖縄地方	7	2	2	1	2	-

北海道地方：北海道
 東北地方：青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県
 関東地方：茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，山梨県，長野県
 北陸地方：新潟県，富山県，石川県，福井県
 東海地方：岐阜県，静岡県，愛知県，三重県
 近畿地方：滋賀県，京都府，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県
 中国地方：鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県
 四国地方：徳島県，香川県，愛媛県，高知県
 九州地方：福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県
 沖縄地方：沖縄県

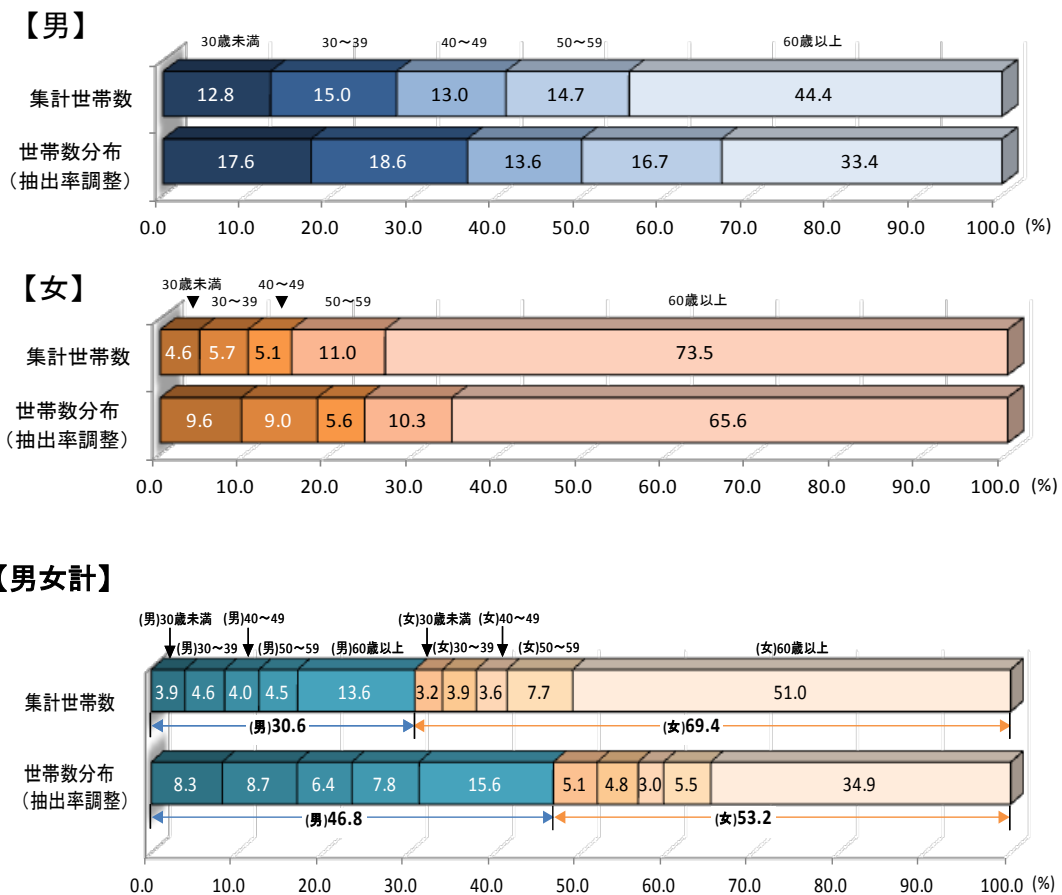
平成 21 年全国消費実態調査における単身世帯の調査状況

平成21年全国消費実態調査における集計世帯数の構成比と世帯数分布(抽出率調整)^{注)}を比較すると、集計世帯数の60歳以上の構成比は、男性が44.4%、女性が73.5%となっており、世帯数分布(抽出率調整)(男性33.4%、女性65.6%)を大きく上回っている。このことから、従来の無作為抽出では、若年層の単身世帯への接触が困難であり、調査対象世帯が高齢層に偏る傾向があることが伺える。

男女の構成比をみると、集計世帯数は、女性が69.4%となっており、世帯数分布(抽出率調整)の53.2%を大きく上回っている。このことから、男性の単身世帯への接触が困難であり、調査対象世帯が女性に偏る傾向があることが伺える。

注) 労働力調査の平成21年平均の地方、男女・年齢階級別世帯数に基づき、属性の偏りの補正を行うなど、抽出率の調整を行った世帯数の分布

男女、年齢階級別単身世帯の構成比



※男女計を100%とした場合の構成比